護身術は、相手を倒すためのものではなく、隙をついて相手から 逃げるためのものです。もしもの時は、次の方法を参考にして、 大きな声を出して逃げましょう。



相手が近づいてきたら…

相手の攻撃をかわすのに最低限取って もらいたい距離が間合い (まあい) です。

向かい合った二人が互いに腕を伸ば して当たらない距離(約1.5m)を 確認しましょう。





正面から片手をつかまれたら…

①大きな声を出し、つかまれた 手の五指を開く



③つかまれた手のひらに反対の 手の平を合わせて、手首をかえす





②膝を曲げて相手の体勢を崩し、 自らの体勢を逃げやすくする



④小指側の側面部を押し当てて 切り離し、すぐに逃げる





後ろから片手をつかまれたら…

①後ろから手をつかまれたら、大きな声を出し、膝を曲げて相手の体勢を 崩し、自らの体勢を逃げやすくする





②つかまれた手のひらに反対の 手のひらを合わせる



切り離して 相手の手が離れたら すぐ逃げる!

③ひじを相手のひじに当てるように曲げて切り離す







正面から両手をつかまれたら…

①大きな声を出し、膝を曲げて相手の 体勢を崩すとともに、逃げやすくする ②拝むように手を合わせる





③抜きやすいように片足を引いて、合わせた手を上げる







.....

背後から臀部を触られたら…

①相手の指を一本だけつかむ



②つかんだ指を反対に反らす





背後から抱きつかれたら…

方法①

背後から抱きつかれたら、大きな声を出し、お尻を相手の腹に当てる と同時に両手を上げる





方法②

★踏みつけ

かかとで相手のつま先を踏みつける





方法③

★かみつき

①両手で相手の腕をつかみ気道を 確保する



②かみつく





そのほかの方法

★バッグを使用する方法

相手の顔面を狙ってたたく





★急所を攻撃して相手がひるんだ隙に逃げる

急所

こめかみ

みぞおち



みけん

のどぼとけ

金的

ワンポイントアドバイス

~とっさの時、大きな声を出せますか~

突然、抱きつかれたりすると、 驚きのあまり息を止めてしまう ことがあります。酸欠状態では パニックになり、冷静な行動が できません。

しかし、大きな声を出すことで、その後、息を吸うという動作がともなうため、自然に酸素を取り入れられ、逃げる動作につなげることができます。

★いざという時のために、普段から「大きな声」を出す練習をしましょう。

たすけて

自分だけは被害にあわない!この場所は大丈夫! という例外意識を持ってはダメです。

日頃から、「自分の身は自分で守る」という意識を持って、周囲への警戒 心を忘れず、隙を見せるような行動をしないように注意しましょう!